

平成 30 年度	後期長期研修	教科・領域	知的障害教育
所属学校	沖縄市立宮里小学校	氏名	ナーランシー 愛子
テーマ	児童一人一人の教育的ニーズに応じた主体的な参加を促す特別活動の授業の工夫		
サブテーマ	知的障害特別支援学級における学び合いの授業を通して		
概要	<p>本研究では、特別活動において「対話」を重ね「協働的」に課題を解決して行くことができる学び合いの授業を目指す実践的研究である。異学年集団で構成され実態にも幅がある本学級児童をより丁寧に実態把握し、個々の課題を明確にして、①物理的な教室環境②教材の工夫③人的環境の視点で授業環境を見直し、課題解決ワーク「ひらめき体験教室」を通して④意欲⑤やり抜く力⑥対話を積み上げる力を育てる授業づくりを作っている。</p>		
キーワード	知的特別支援学級 特別活動 ひらめき体験教室 学び合い		

### イメージ図



### 成果

- ・異学年の「対話」を深め、児童の「協働」的な学び合える姿が見られた。
- ・各交流学級の担任から、「以前より積極性が出て、全体に意見を伝えるようになった。また、わからないことがあれば、そのままにしていたのが、解こうとする意欲が芽生え、自ら読み方、解き方を聞いて問題に向かう姿勢が見られ始めている。」という嬉しい声が多くあがった。